

1 次試験

- ・石膏像を使用するのは、面を意識して、立体の把握とその表現力の有無を判断しやすい為。
- ・大型の半身像を出題することで、空間認識及びモチーフと画面の関係を見る感覚を図る。
- ・観察能力を重視し、光の捉え方・空気感の捉え方・輪郭の中の形と立体感の把握など 描写力の能力を見る。

2 次試験

- ・静物による空間認識と色彩感覚を見ると共に、構成力を見る。
- ・二次元の写真のネズミを、三次元的に表すことにより、空間認識と想像性を見る。
- ・描写力と創作力により、将来の発展展開するための基礎絵画的能力を見る。